

グランプリ作品



なかにわた えこ
「可愛いエール！」 中庭妙子さん（坂戸市）

グランプリ選評

まず、お母さんと男の子の表情が自然であるのがとても良いと感じました。加えて飾り付けられた馬の顔がとても印象に残った作品です。また背景の処理がよくできており、全体の構図が素晴らしいといえます。たいへんほほえましい作品で、誰が見ても素晴らしいと思えるグランプリにふさわしい作品だと思います。

まつり・イベントの部 優秀賞



「バラの回廊（バラ祭りの日）」
よしこ
片岸良子さん（南台）

「大旗はためく」
小野寺秀男さん
（前久保南）



「あらら、お疲れモードね」
よしお
浅見良男さん（西戸）

今年で19回目を迎えた中央公民館主催の「もろやまフォトグランプリ」。今年
は県内外から251点の応募がありました。今年のフォトグランプリのテーマは
「毛呂山町の撮っておきを発見！」。グランプリを目指して多くの人が毛呂山町
を訪れ、四季折々の町の風景、人びとの笑顔などをカメラに収めていました。
多くの応募作品のなかから、見事、賞を獲得した作品をご紹介します。

第19回 もろやまフォトグランプリ

笑顔・ふれあいの部 優秀賞



「なかなかおり」
くわはらひろのり
桑原裕則さん（前久保南）



「おいしいかぼちゃだよ！」
中川弘子さん（平山）



「熱戦」
まさお
小林真佐雄さん（坂戸市）

風景・自然の部 優秀賞



「コブシの花咲くころ（1）」
大谷木春男さん（大谷木）



「接近遭遇」
森 敏彦さん（長瀬）



「朝練」
加納澄子さん（滝ノ入）

総評

今年は、流鏝馬の部が追加され、4部門の審査となりました。応募作品からは、写真に対する熱心な姿勢が感じられ、特に今回は、笑顔やふれあいが応募写真から多く感じられました。このコンテストは、身近な人や物事を題材にしたたいへん好感のもてる企画です。毎回、このコンテストでは、撮影する側と撮影をされる側との一体感があり、まさに「家庭の中にカメラが入っている」と感じます。

最近では、自分で写真のプリントをする人が増えていますが、自分でプリントをする場合、注意しないと仕上げが荒くなってしまいます。今回の作品でも、とてもいい作品であるにもかかわらず、もったいないと思う作品がありました。コンテストに出すのであれば、仕上げまでしっかりとこだわってほしいと思います。



「別れの時が近づいて」糸川^{ゆきこ}之子さん（前久保南）



「精神統一」竹下^{きみと}仁人さん（中央）

やぶさめ
流鏝馬の部 優秀賞



「ようし、それいけ〜」
小久保^{たけふみ}武文さん（日高市）

**フォトグランプリ&紅葉まつり
写真コンクール作品展示会**

フォトグランプリ展示会

展示場所および展示期間

- 中央公民館 2月1日(火)~3月3日(木)
 - 役場ロビー 3月16日(水)~3月28日(月)
 - 東公民館 3月30日(水)~4月21日(木)
 - 福社会館 4月23日(土)~5月8日(日)
- ※中央公民館のみ全応募作品を展示します。

問合せ 中央公民館 ☎ (294) 1250

紅葉まつり写真コンクール入賞作品展示

展示場所および展示期間

- 役場ロビー 3月1日(火)~3月14日(月)
 - 中央公民館 3月16日(水)~3月28日(月)
 - 東公民館 3月30日(水)~4月21日(木)
- 問合せ 役場産業振興課商工観光係
☎ (295) 2112 内線175

【共通事項】

展示時間

- 役場・福社会館
午前8時30分~午後5時15分
 - 両公民館 午前9時~午後9時
- ※最終日は、全て正午までです。

**フォトグランプリ
その他の入賞者**

- 風景・自然の部
- 入選 岡野 照彦 (西大久保)
 - 入選 佐野 秀夫 (越生町)
 - 入選 田中 志次 (平山)
 - 入選 西川 正己 (葛貫)
 - 入選 小林真佐雄 (坂戸市)
 - 佳作 大谷 正雄 (行田市)
 - 佳作 小沢みつ子 (平山)
 - 佳作 片岸 良子 (南台)
 - 佳作 中村 咲 (南台)
 - 佳作 深谷 茂雄 (若山)
- まつり・イベントの部
- 入選 伊藤 春吉 (毛呂本郷)
 - 入選 大谷 正雄 (行田市)
 - 入選 加納 澄子 (滝ノ入)
 - 佳作 桑原 裕則 (前久保南)

- 笑顔・ふれあいの部
- 佳作 小林真佐雄 (坂戸市)
 - 佳作 渋谷由美子 (岩井西)
- 流鏝馬の部
- 入選 小林真佐雄 (坂戸市)
 - 入選 村田 良一 (岩井東)
 - 佳作 厚目 正 (前久保南)
 - 佳作 大谷木春男 (大谷木)
- 敬称略